

2025年度第2回定例理事会及び 第1回白井工業団地地区まちづくり協議会議事録

第2回定例理事会及び第1回白井工業団地地区まちづくり協議会を下記のとおり開催し、各議事等に係る質疑及びその経過並びに決定事項等は以下のとおりでした。

記

- 1 名 称 2025年度第2回定例理事会
- 2 開催日 2025年6月17日（火）10：45～12：05
- 3 場 所 白井市公民センター・1F会議室
- 4 出席者 ☐出席者、☒欠席者
理事・監事 ☐駒村武夫、☐宇津野嘉彦、☐尾籠和彦、☒津覇浩一、☐栗原光弘
☒畠山泰哲、☐秋山浩輝、☒岩渕浩明、☐木村光夫、☐高橋 誠、☒阿部利明、
☐茂呂和廣、☐伊藤邦宏、☐菅原 正、☒鈴木和宏、☐岩崎雄至、☒平川昌宏
☐野沢浩二、☒坂本龍悦、☒遠藤禎之、☐三輪 誠、☒奥村富央、☐上條精久、
☐永井雅一、☒山口裕矢、☒大久保恵寿、☐富増 達、☐朴 松梅、☒櫻井貞宏、
☐湯浅信一郎
幹事 ☒木村裕治、☒中島健ジョン、☐井上範俊、☒伊藤 武
青年部 ☐山口裕矢 顧問 ☒白山良一、☒野水俊夫
船橋労基協・白井支部長 ☒倉持忠勝
事務局 ☐岡田光一、☒梅本真己子、☐塚原幸恵
- 5 関係機関からの説明等
㈱ちばぎん総合研究所は、千葉県が中小事業者等の脱炭素化へ向けた取り組みを支援するため、「千葉県中小事業者等脱炭素化支援センター」を開設しており、当社が運営している。白井市ではゼロカーボンシティを目指している。センターでは、専門家による伴走型の相談支援を無料で行っているので活用いただきたい。
- 6 第1回白井工業団地地区まちづくり協議会
議長は、次の1協議について、説明を岡田事務局長に求め、岡田事務局長から説明と了承に関する条件等について提案があり、協議した結果、全員一致をもって了承した。
(1) 東邦アセチレン㈱亜酸化窒素充てん所建設工事の件
本事業については、既存事業所の敷地内に亜酸化窒素充てん所を建設するため増改築するもので、別添の資料のとおりです。
なお、本件に対する協議会の意見・条件等は、以下のとおりとする。
1 事業者
・施 主：東邦アセチレン株式会社
宮城県多賀城市栄二丁目3番32号
・業 種：高圧ガスの製造販売、石油ガス・産業機材の仕入販売
・設計業者：有限会社幹建築設計事務所
山形県山形市久保田2-8-18
・工事業者：東北電機鉄工株式会社
山形県酒田市大浜1-4-57

2 事業内容

- ・ 工事名称：東邦アセチレン株式会社 亜酸化窒素充てん所建設工事
- ・ 開発場所：白井市中 98-18 ほか
- ・ 用途地域：工業専用地域、(建ぺい率：60%、容積率：200%)
 - ・ 敷地面積：8,385.62㎡
 - ・ 建物用途：工場・倉庫
 - ・ 施設概要：5 棟
鋼構造平屋建て 最高高さ：6.153m
 - ・ 建築面積：事業施行面積 602.10㎡
既存部分 1,162.66㎡
合 計 1,764.76㎡ (建ぺい率：21.05%)
 - ・ 延床面積：事業施行面積 602.10㎡
既存部分 1,312.54㎡
合 計 1,914.64㎡ (容積率：22.83%)
 - ・ 工事期間：2025 年 1 月 1 日～2026 年 10 月 1 日 (予定)

※ 当協議会会員：第 1 ブロック

《意見・条件等》

- ① 施工前に当協議会と別添「環境保全基本協定」を締結すること。
- ② 出入口に車両の出入りに伴う交通安全対策を講じること。
- ③ 工事期間中の資機材搬入に伴う車両の路上待機、及び工事関係車両の路上駐車はしないこと。
- ④ 工事に伴う騒音・振動等について、周辺事業所に配慮し、対策が必要な場合は十分な措置を講じること、及び工事車両の出入りに際し、交通安全対策等を講じること。

〔第 2 回定例理事会〕

7 議 事

議長は、次の 2 議事について、説明を岡田事務局長に求め、岡田事務局長から説明と提案があり、直ちに、議事毎に慎重審議した結果、全員一致をもって承認可決した。

第 1 号議事 関係機関への要望事項の件

本年度の関係機関（白井市、印西警察署、バス会社）への要望事項等については別添「要望書」のとおりとする。変更や追加した事項にはアンダーラインを付した。

これまでの市からの回答では、多くの要望事項について検討するなどとされているが、いつまでに何をどうするのかなどが示されていないので協議会側では理解しづらい状況となっている。できない事項であればなぜできないのか。どうすればできるのかなどを求めるようにする。

なお、各要望書は、3 役により関係機関を訪問し、7～8 月の間に直接提出する予定である。今回から、印西警察署への要望事項については、県警本部交通規制課にも提出することとしたい。

- ・ 白井市への要望事項：8 項目・33 件
- ・ 印西警察署への要望事項：6 項目・8 件
- ・ バス会社への要望事項：2 項目・2 件

第2号議事 2025年みどりの里納涼盆踊り大会の件

白井第二小学校区みどりの里づくり協議会が主体となり、当協議会が共催し、「2025年みどりの里納涼盆踊り大会」を開催する。

当協議会はこれまでの経緯及び地域の活性化支援などの観点から、これまで同様の協力及び支援をする。

渉外総務委員会及び産業振興・地域交流推進委員会及び青年部会の役員を中心に、応援（準備、当日の業務、片付けなど）の依頼をさせていただきたい。

なお、協賛金については、すでにご案内をさせていただいているので、ご協力をお願いします。

また、賞品提供についてもお願いします。

〈開催概要〉

- ・日時：8月1日(金) 18:00～21:00
- ・場所：白井第二小学校・校庭
- ・当協議会からの助成・支援：
 - ①運営資金 600,000円を助成
 - ②運営に伴う人的協力 役員及び事務局職員ほか

8 協議事項

議長は、次の1協議について、説明を岡田事務局長に求め、岡田事務局長から説明と提案があり、慎重審議した結果、全員一致をもって承認可決した。

第1号協議 分科会（部会）の設置に関する規程の制定の件

各種会議において、当協議会の課題を解決するために、分科会等を設置したらどうかとのご意見をいただいていたので、分科会（部会）の設置について提案したい。

委員構成（案）は、理事及び会員事業所となっている。

理事におかれてはご協力いただきたい。会員事業所については事務局から連絡し、承諾を得ることとする。

【規程の概要】

（趣旨）

- ・定款及び理事会等の組織及び運営等に関する規程に基づき設置される各委員会に必要に応じて、分科会を設置する。

（部会の設置及び任務）

（1）渉外総務委員会に設置する部会

- ① 総務担当者研究部会：各企業の総務関係に関する課題等に対する調査研究及び意見交換などを行うもの
- ② 防災対策促進部会：地震や大雨などの大規模災害に備えた連絡網及び資機材の備蓄等に関する調査研究などを行うもの

（2）環境整備・交通対策推進委員会に設置する部会

- ① 工業団地アクセス(バス等)検討部会：白井工業団地への路線バスの運行拡大及び各企業の社用バスの共同利用などの調査研究並びに検討を行うもの
- ② 交通規制の緩和等検討部会：白井工業団地内及びその周辺道路の交通規制の緩和並びに信号機の設置等に関する調査研究及び検討を行うもの
- ③ 上水道整備促進検討部会：白井工業団地内への上水道の整備促進のための調査研究及び関係機関への働きかけの検討を行うもの

（部会員）

- ・各部会の委員は、それぞれの属する委員会の委員及び調査研究等を行う事項に係る会員企業の中から選任又は募集し、3 役会議において承認する。
- ・部会員は、8 人以内とする。
- ・任期は、任務等が完了するまでとする。

(部会長等)

- ・各部会には、部会長 1 人を置く。
- ・部会長は、部会員の中から副部会長を指名する。

(提言又は要望等の案の取扱い)

- ・部会から、協議会の提言又は要望等の案が代表理事に提出されたときは、理事会の承認を得た上で協議会の提言又は要望等として関係方面に提出するなどの活動を行う。

9 報告事項

以下 10 件について、岡田事務局長から説明・報告をする。

第 1 号報告 第 17 回定時社員総会及び交流会の件

5 月 20 日(火)開催

総会出席者数：154 人(委任状：103 件)

交流会参加者数：52 人

第 2 号報告 白井工業団地協議会親善野球大会の件

5 月 11 日・18 日・6 月 1 日(日)に開催 5 チーム参加

優勝：(株)柏流通 準優勝：イワタニ関東(株) 3 位：菊川工業(株)

第 3 号報告 春の工業団地一斉清掃の件

5 月 26 日(月)～28 日(水) 各事業所において実施

5 月 30 日(金)～ 順次回収

草(337 袋)、可燃ごみ(27 袋)、不燃ごみ(10 袋)、危険物(2 袋)、土砂・土のう(277 袋)

第 4 号報告 全国安全週間大会の件

6 月 4 日(水)開催 106 人参加

2025 年度全国安全週間実施要綱の説明

安全講話「事例から学ぶ安全管理」

これまでのご意見を踏まえて、今回は特別講話を実施しない形で開催した。皆さんからのご意見を伺いたい

第 5 号報告 合同健康診断の件

6 月 10 日(火)～13 日(金)の 4 日間実施

受診者数：559 人

第 6 号報告 有機フッ素化合物(PFOS 及び PFOA) の調査結果の件

(4 月 22 日の第 1 回定例理事会)

市から白井工業団地の観測用井戸における有機フッ素化合物(PFOS 及び PFOA) の調査結果について説明があり、B2、B4、B6 地点の井戸で暫定指針値 50 ng/L を超過し、最大値は 24,000 ng/L であ

った。

その後、市は超過したB 2・B 4・B 6 地点の観測用井戸周辺 200mの範囲内にある井戸の水質調査を実施した結果を、5月30日に白井市ホームページで公表したので、当協議会では、その内容を会員事業所に報告しました。

(5月30日の公表概要)

B 2 地点の民家（1 本）及びB 6 地点の民家（2 本）・事業所（4 本）から暫定指針値 50ng/L を超過する数値が検出されており、最大値は7, 200ng/L となっている。

市の今後の対応によると、B 2・B 6 地点の暫定指針値を超えた井戸から、さらに200メートルの範囲内にある井戸の諸元調査及び水質調査を実施する予定。

飲用井戸で暫定指針値の超過が確認された井戸所有者には、飲用に使用しないよう飲用指導したうえで、浄水器やウォーターサーバーの設置費補助制度を創設し、安全な飲用水の確保を行う。

(当協議会の対応)

引き続き市の今後の対応を注視していくとともに、新たな情報については会員事業所の皆様に積極的に発信していきます。

第7号報告 白井梨マラソン大会に係るのぼり旗の作成及び寄贈の件

目 的 当協議会は、令和5年度から白井梨マラソン大会実行委員会に加わり、伝統ある白井梨マラソン大会を応援しています。

今年度は、のぼり旗を作成し寄贈することにより、梨マラソン大会を盛り上げ、かつ白井工業団地をPRする。

今回は第40回大会で10月5日（日）に開催される。

本 数 2種類ののぼり旗を50枚ずつ、ポール100本

費 用 118, 800円（消費税込み）

設置場所 ・給水所（3箇所）

・折り返し地点

・白井運動公園入口

・10kmのコースとなる白井工業団地の道路沿い など

※6月25日（水）に駒村代表理事及び津覇副代表理事により、白井梨マラソン大会会長（白井市長）に寄贈する。

第8号報告 公民センターの利用状況の件

○4月（開館日数：25日）

施設名	利用件数	利用人数(人)	収納金額(円)	利用率(%)
視聴覚室	2	30	10,040	3.0
調理実習室	3	36	10,380	3.0
相談室	10	39	6,200	6.3
作法室	8	26	8,150	7.3
集会室	0	0	0	0
作法室+集会室	0	0	2,400	0
レクホール	52	1,039	249,295	42.0
会議室	13	205	22,680	11.3
合 計	88	1,375	309,145	9.1

コピー代			21,000	
収納金額総合計			330,145	

○5月（開館日数：24日）

施設名	利用件数	利用人数(人)	収納金額(円)	利用率(%)
視聴覚室	2	9	17,860	3.0
調理実習室	2	16	5,600	3.0
相談室	11	51	12,710	6.3
作法室	7	24	8,990	7.3
集会室	0	0	0	0
作法室＋集会室	0	0	2,960	0
レクホール	40	727	170,170	42.0
会議室	11	142	33,650	11.3
合 計	73	969	251,940	8.9
コピー代			3,250	
収納金額総合計			255,190	

第9号報告 各種サークルの設立に関する意向調査の件

6月4日の安全週間大会で配布した資料

当協議会で管理運営している公民センターを利用して、各会員事業者の従業員の方々とサークル活動を行いたいので意向調査を実施しているのでご協力いただきたい。

第10号報告 白井市公民センターの運営に係る物品等のご協力のお願いの件

公民センターが行う自主事業の際に、物品の提供やボランティア等にご協力いただきたい。

《主な意見・要望等》

- ・上水道の整備促進検討部会の具体的な取り組みをどうするのか確認したい。
- ・ザイエンスの前の側溝が逆勾配かゼロ勾配のため、道路冠水しているようである。
- ・6月4日の安全週間大会は、今回の内容で良かった。
- ・今回、路線番号が入った図面が配布されて良かった。
- ・印西警察署への要望事項に、通行禁止道路許可申請（新規分）の交付事務のWeb化を入れてもらって良かった。
- ・関係機関への要望事項の取り組みは良いが、他の工業団地は関係機関との関わりがどのようになっているのか知りたい。
- ・協議会から水質検査の案内が来ているが、PFASの調査については市からの補助金があれば良いと思う。
- ・分科会の一員として、しっかりやっていきたい。
- ・分科会の設置は良い取り組みだと思う。前職で関わりのあった工業団地の取り組みより、白井工業団地の取り組みの方が活発である。
- ・脱炭素化については、取引先から脱炭素のアンケートや情報交換を求められ、環境への配慮の取り組みを聞かれる。脱炭素の取り組みは必要である。
- ・当社の工場の水銀灯については、千葉県補助金を活用してLEDに切り替えたところ、コスト削減になっている。

以上

10 当面の会議・行事等の予定

今後の会議、行事等の予定は、以下のとおりです。

〈会 議〉

7月15日(火)	3役会議	10:30～	公民センター・相談室
〃	臨時理事会	未定	
未定	各委員会	未定	
8月26日(火)	3役会議	10:00～	公民センター・相談室
〃	定例理事会	11:00～	公民センター・会議室

〈講習会〉

7月 3日(木)・4日(金)	職長等監督者安全衛生教育	公民センター
7月24日(木)・25日(金)	玉掛け技能講習(学科)	〃
7月27日(日)	〃(実技)	ジェコス(株)
8月29日(金)	粉じん作業特別教育	公民センター

〈行事〉

7月 9日(水)	水質検査	
7月18日(金)	サテライト相談	10:00～ 産業振興センター
8月 1日(金)	みどりの里納涼盆踊り大会	18:00～ 白井第二小学校校庭
8月 7日(木)	知財総合支援相談	10:00～ 産業振興センター

11 閉 会

上記の決議等を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び監事がこれに記名押印する。

2025年6月17日

一般社団法人白井工業団地協議会理事会

代表理事 駒村 武夫

監事 栗原 光弘